泉屋博古館東京
SEN-OKU
HAKUKOKAN
MUSEUM TOKYO

泉屋博古館東京（東京・六本木）
2022 年展覧会スケジュール

泉屋博古館分館は昨年より改修工事のため休館しておりますが、2021 年 4 月「泉屋博古館東京」に館名を変更いたしました。2022 年 3 月にリニューアルオープンし、下記のとおり展覧会を開催予定です。
また、チケットプレゼントはすべての展覧会におきましてご提供可能です。何卒宜しくお願いいたします。

泉屋博古館東京リニューアルオープン記念展 I
日本画トライアングル

2022 年 3 月 19 日(土)～5 月 8 日(日)

泉屋博古館東京リニューアルオープンを記念して、日本画コレクションの全貌を展観します。住友の日本画は大阪、京都、東京の三都で活躍した画家の作品から構成された個性豊かなコレクションで、各都市の空気を吸い込んだ、ローカルカラーに富む作品が見どころです。三都の日本画を擁する住友コレクションを通じて、当時の日本画壇を横断的に眺め、地域に根差した日本画の魅力とその多様性をご覧いただきます。（単館開催）

おもな作品：木島櫻谷《柳桜図》大正 6 年（1917）
橋本雅邦《深山猛虎図》明治 23 年頃（ca.1890）

泉屋博古館東京リニューアルオープン記念展 II
光陰礼讃
― モネからはじまる住友洋画コレクション

2022 年 5 月 21 日(土)～7 月 31 日(日)

泉屋博古館東京リニューアルを記念しての館蔵名品展第二弾。住友洋画コレクションは、19 世紀末の日本に将来されたモネの実作として最初期の作品《モンソー公園》等にはじまりますが、印象派と同時代のフランスアカデミズムを代表するジャン・ポール＝ローランスらの歴史画も収集しました。光を追い求めた印象派と陰影による実在感を追究した写実派。この「光陰」二つの流れから滋養を受けて展開した、初公開の秘蔵名画を含む近代洋画の数々を紹介します。

おもな作品：クロード・モネ《モンソー公園》1876 年
ジャン・ポール＝ローランス《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》1877 年
藤島武二《幸ある朝》明治 41 年（1908）

泉屋博古館東京
SEN-OKU
HAKUKOKAN
MUSEUM TOKYO

泉屋博古館東京リニューアルオープン記念展III

古美術 逍遙（しょうよう）

― 東洋へのまなざし

2022 年 9 月 10 日(土)～10 月 23 日(日)

泉屋博古館東京リニューアルオープンを記念して開催する館蔵名品展第三弾。古くから人々のまなざしを集めてきた東洋の名品を、国宝・重要文化財も含めて展観します。
日本の絵画は人々が愛でてきた花鳥風月を描き、中国絵画は目に見えない「気」をどう表すか格闘を続け、茶の湯や煎茶は茶を飲む行為に視覚の悦びを生み出しました。そして人間という無常な存在に慈悲の目を向ける仏―東洋の美術は、まなざしのドラマに溢れています。
本展では、そうした東洋美術をめぐるまなざしを、住友コレクションを生み出したコレクターたちの「眼」とともにご紹介いたします。（単館開催）

おもな作品：重要文化財 八大山人《安晩帖》清時代（康熙 33 年 / 1694 年）
伊藤若冲《海棠目白図》江戸時代（18 世紀）
《小井戸茶碗 銘六地蔵》朝鮮時代（16 世紀）

特別展

生誕 150 年記念　板谷波山の陶芸

2022 年 11 月 3 日(木・祝)～12 月 18 日(日)
（巡回：泉屋博古館 2022 年 9月3日(土)～10月23日(日)　ほか）

近代陶芸の巨匠 板谷波山は、明治 5 年(1872)茨城県に生まれ、昭和 28 年(1953)に工芸家として初の文化勲章を受章した人物です。生誕 150 年を迎える 2022 年、住友コレクションをはじめ波山選りすぐりの名作の中から一切の妥協を許さないという強い信念により誕生した、端正で格調高い作品をご覧頂きます。
また再発見された作品や、窯跡から発掘された陶片資料、書簡を通じて、故郷のまちと人々をこよなく愛した板谷波山の人となりをご紹介します。同時代の陶芸家の作品と共にお楽しみください。

おもな作品：重要文化財　板谷波山《葆光彩磁珍果文花瓶》大正 6 年（1917）
板谷波山《葆光彩磁葡萄唐草文花瓶》大正4年（1915）頃
初代宮川香山《菊花形藤花図壺》明治 39 年（1906）

泉屋博古館東京
SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM TOKYO

《広報用画像・キャプション一覧》

日本画トライアングル

（左）木島櫻谷《柳桜図》大正 6 年（1917）泉屋博古館東京
（右）橋本雅邦《深山猛虎図》明治 23 年頃（ca.1890）泉屋博古館東京　＊修復後初公開

光陰礼讃 ― モネからはじまる住友洋画コレクション

（左）クロード・モネ《モンソー公園》1876 年　泉屋博古館東京
（中）ジャン・ポール＝ローランス《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》1877 年　泉屋博古館東京
（右）藤島武二《幸ある朝》明治 41 年（1908）泉屋博古館東京

古美術逍遙 ―東洋へのまなざし

（左）重要文化財 八大山人《安晩帖》叭々鳥図　清時代（康熙 33 年 / 1694 年）泉屋博古館
（中）伊藤若冲《海棠目白図》江戸時代（18 世紀）泉屋博古館
（右）《小井戸茶碗 銘六地蔵》朝鮮時代（16 世紀）泉屋博古館東京

特別展　生誕 150 年記念　板谷波山の陶芸

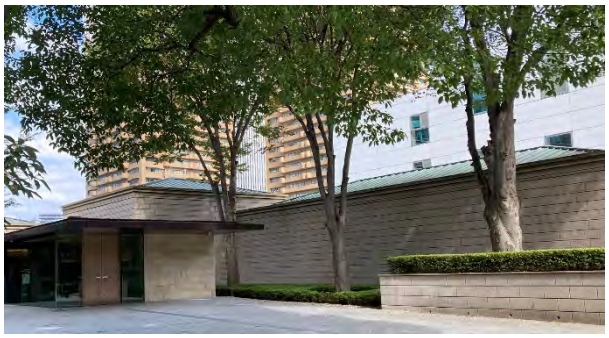
（左）重要文化財　板谷波山《葆光彩磁珍果文花瓶》大正 6 年（1917）泉屋博古館東京
（中）板谷波山《葆光彩磁葡萄唐草文花瓶》大正4年（1915）頃　泉屋博古館東京
（右）初代宮川香山《菊花形藤花図壺》明治 39 年（1906）泉屋博古館東京

泉屋博古館東京
SEN-OKU
HAKUKOKAN
MUSEUM TOKYO

《基本情報》※開館時間等は、今後変更する可能性があります。

館　　名：泉屋博古館東京（せんおくはくこかんとうきょう）
　　SEN-OKU HAKUKOKAN MUSEUM TOKYO
住　　所：東京都港区六本木 1-5-1
電　　話：050-5541-8600（ハローダイヤル）
観 覧 料：一般　　企画展1,000円（800円）・特別展1,200円（1,000円）
　　高大生　企画展600円（500円）・特別展800円（700円）
　　※20名様以上の団体のかたは（　）内の割引料金
　　※障がい者手帳等ご呈示のかたはご本人および同伴者一名まで無料です
　　※展覧会により料金が変更になることがあります

開館時間：11:00～18:00（入館は 17:30 まで）※金曜日は 19:00 まで（入館は 18:30 まで）
休 館 日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、展示替え期間中、年末年始
U　R　L：https://sen-oku.or.jp/tokyo/



＊読者様へのチケットプレゼントはすべての展覧会におきましてご提供可能です。
印刷スケジュール上、お送りは該当展覧会開催の２～３か月前になりますこと、
あらかじめご了承ください。

《お問い合わせ先》
泉屋博古館東京（広報担当　橋本）
TEL: 03-3584-8136
FAX: 03-3584-8137
E-mail ： pr-tokyo@sen-oku.or.jp

当館開催展覧会について広報媒体へ掲載、取材をいただく場合、本リリースに紹介されている作品画像をデータでお貸し出しいたします。ご希望の図版に☑を記し、用紙を返信のうえ、お問い合わせください。ご紹介いただく記事、番組内容については、情報確認のため校正の段階でお知らせください。お貸し出しする画像データは各展覧会終了をもって使用期限とさせていただきます。作品の画像を１点以上ご掲載の上、本展をご紹介くださる媒体に対し、ご招待券を読者プレゼント用に提供いたします。申込書下部の所定の欄に招待券希望の旨を明記して下さい。

掲載に関するお問い合わせ先：泉屋博古館東京　（担当：橋本　pr-tokyo@sen-oku.or.jp）
TEL.03(3584)8136　FAX.03(3584)8137　https://sen-oku.or.jp/tokyo/

掲載・画像貸出申込書　(FAX：03-3584-8137)

●貴社基本情報

会社名：	
担当部署	担当者名：
住所：〒	
電話：	ファックス：
E-MAIL：	

●媒体情報

新聞	媒体名：	
雑誌	発行日：	発売日：
TV	媒体名：	
ラジオ	放送日：	放送時間：
ネット	URL：	

●画像貸出リスト　※キャプションには作品名／作家名／制作年代／所蔵先を必ず入れてください。

希望作品に☑	画像No.	作品名・作家名	制作年代	所蔵
□	1	木島櫻谷《柳桜図》	大正６年（1917）	泉屋博古館東京
□	2	橋本雅邦《深山猛虎図》	明治 23 年頃（ca.1890）	泉屋博古館東京
□	3	クロード・モネ《モンソー公園》	1876 年	泉屋博古館東京
□	4	ジャン・ポール＝ローランス《マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち》	1877 年	泉屋博古館東京
□	5	藤島武二《幸ある朝》	明治 41 年（1908）	泉屋博古館東京
□	6	重要文化財 八大山人《安晩帖》叭々鳥図	清時代・康熙 33 年（1694）	泉屋博古館
□	7	伊藤若冲《海棠目白図》	江戸時代（18 世紀）	泉屋博古館
□	8	《小井戸茶碗 銘六地蔵》	朝鮮時代（16 世紀）	泉屋博古館東京
□	9	重要文化財　板谷波山《葆光彩磁珍果文花瓶》	大正６年（1917）	泉屋博古館東京
□	10	板谷波山《葆光彩磁葡萄唐草花瓶》	大正４年（1915）頃	泉屋博古館東京
□	11	初代宮川香山《菊花形藤花図壺》	明治 39 年（1906）	泉屋博古館東京

●読者プレゼント用チケット希望：　□５組１０名様　□１０組２０名様

(希望展覧会名：　　)